



花は“癒やし”のアイテムの一つ。今回は、季節によって生花やドライフラワーなどをアレンジする「フラワーアレンジメント」のサークル『ルレーブ』を紹介します。

フラワーアレンジメントとは、直訳すると「花を整理整頓する」という意味で、一般的には器に数種類の花を生けて一つの作品を作ります。このほか、花束やリースなどのアレンジ方法もあり、結婚式で新婦が持っているブーケなどによく使われています。

『ルレーブ』では、ほとんどが生花を使ってアレンジしていますが、夏の暑い時期は花の持ちが悪いので、プリザーブド(見た目が変わらないように加工された長持ちする花)などを使いアレンジ。女性ならではの優し

サークル CIRCLE ZUKAN 鑑

第48回

フラワーアレンジメントサークル 『ルレーブ』

- ①活動歴 10年
- ②年齢層 30代～50代の女性
- ③活動場所 コミュニティプラザ第5研修室
- ④活動時間 毎月第1・第3水曜日
10:00～12:00
- ⑤代表者 飯田綾乃(いいだあやの)
- ⑥連絡先 ☎75-2981

い感性で作品を仕上げます。

講師の柏原先生は、成田市の自宅で教室を開いているほか、月に2回、多古町の教室に通ってきます。「皆さんは同じ材料で作りますが、完成すると全く違う作品に仕上がるので、毎回とても楽しみ。さまざまな作品があつて、自分の励みにもなります」と話してくれました。

作品は、30分程度でできるものや数日かけて作り上げるものもあり、完成した作品は自宅に飾って毎日の生活に「花」を添えます。年に一度は文化祭へも出展しますので、機会がありましたら、ぜひご覧ください。

『ルレーブ』では現在メンバーを大募集しています。楽しい仲間と美しい花で心を満たしてみたいはいかがですか？



『ルレーブ』から 体験教室のお知らせ



日時 ● 9月16日(水)午前10時～
場所 ● コミュニティプラザ第5研修室
参加費 ● 2,000円(花代)
申込期限 ● 9月12日(土)
申込先 ● 代表者 飯田 ☎75-2981

編集 後記

★梅雨時期とは思えないほどの暑さとなった6月27日、多古町を会場に『消防団ポンプ操法大会』が開催されました。取材に伺うと、わたしと同じ年や先輩の方々が、操法の要員として大会に出場していました★数年前に消防団を退団してしまつたわたし…。そんな自分よりも年上の方々が、若者に負けず、汗まみれになりながら真剣に技術とスピードを競い合う姿は実にすがすがしく、素直に「カッコいいー」と思いました★全国的に消防団員の減少が叫ばれる中、多古町でも団員の確保に苦慮している班が多いとのこと。そんな逆境に負けず、地域の安心・安全のために頑張れ『多古町消防団』!!

★国際交流事業で「ニュージランド」から12人が多古町を訪問、早速取材へ。お会いすると顔は小さく鼻も高い。背も…と思いきや、女性の中で自分が一番背の高いことに気付き、複雑な気持ちに★数年前「外国人は背が高い」という概念を覆された事件が、海外旅行先のホテルでエレベーターに乗ったとき、現地の男性がわたしに一言「あなたとても背が高いね!」なぜか「両親も背が高いですよ」と片言の英語でお返し★外国の方から見ても大きいと思われるなんてシヨック。両親ともに長身のため逃れることのできない道。仕方ないか…。